

「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」
実社会対応プログラム最終評価結果表

課題(研究領域)	観光の人文学・社会科学的深化による地域力の創出
研究テーマ名	民間所蔵文化財の資源化・流通による学術観光創成の実証的研究
研究代表者	安藤 美奈
所属機関・部局・職	東京芸術大学・戦略企画インテリジェンスユニット・特任助教
研究成果の総合評点：	B
研究成果に係る所見	<p>研究期間中、多数の観光地をまわり、資源化・流通化の検討をしたと思われるが、文書としての報告は、チェコへの視察報告のみとなっている。また民間所蔵文化財の資源化の研究事例もわずかであり、個別事例に使った手法が一般化できるかどうかの検討までには至っておらず、当初期待された研究成果とは程遠い。加えて研究成果の公開・普及も十分になされているとは言えず、社会的ニーズに応えているとは言い難い。</p>

※ 「研究成果の総合評点」に対する標語は下記の通り。

- S. 事業の目的に照らして、期待以上の成果があった
- A. 事業の目的に照らして、十分な成果があった
- B. 事業の目的に照らして、相応の成果があったとは言い難い
- C. 成果がなかった